

平成19年3月期中間決算説明資料

19年3月期中間決算

1. 当中間期連結業績の概要(対前年同期比)
2. セグメント別損益(対前年同期比)
 - (1) 事業別セグメント
 - (2) 所在地別セグメント
3. 営業利益の四半期別推移
4. 主要決算参考データ
 - (1) 営業外損益(対前年同期比)
 - (2) 特別損益(対前年同期比)
 - (3) 連結貸借対照表(対前期末比較)

連結対象会社 7社(国内 5 海外 2 計7社)

セグメント別	炭素繊維	2社
	テキスタイル	2社
	機械・エンジニアリング	2社
	サービス	1社

19年3月期通期業績見通し

1. 通期連結業績見通しの概要(対前期比)
2. セグメント別通期の見通し(対前期比)
3. 営業利益の四半期別推移と通期見通し
4. 上期実績と下期見通しの比較
5. 前回(7月26日)通期見通しと今回見通しの比較

(参考)投入資源

東邦テナックス株式会社
<http://www.tohotenax.com>
 平成18年10月31日

19年3月期中間決算

1. 当中間期連結業績の概要(対前年同期比)

(単位:億円)

	05.9 (a)	06.9 (b)	差 (b)-(a)	主要内訳
売上高	204	230	26	炭素繊維増収 + 33 ・需要拡大 - 産業資材分野好調 民間航空機市場好調 ・価格アップ及び販売量増
営業利益	18	30	12	炭素繊維増益 + 13 ・価格堅調 ・生産性向上(グローバル)
経常利益	16	25	9	営業利益増 + 12
当中間期 純利益	10	10	0	経常利益増 + 9 構造改善費用増 8

為替レート(円/ドル) 109 115

2. セグメント別損益(対前年同期比)

TEIJIN

(1) 事業別セグメント

(単位：億円)

		05.9月期(a)		06.9月期(b)		増減(b)-(a)		内訳
			構成比		構成比		増減率	
売上高	炭素繊維	130.4	64%	163.0	71%	32.6	25%	・需要拡大傾向継続 産業資材・民間航空機分野好調
	テキスタイル	36.0	18%	32.4	14%	3.6	10%	・定番素材減少
	その他	37.3	18%	34.5	15%	2.8	7%	
	計	203.7	100%	229.9	100%	26.2	13%	
営業利益	炭素繊維	18.4	-	30.9	-	12.5	69%	・価格堅調 (原燃料価格上昇転嫁努力) ・コストダウン
	テキスタイル	2.4	-	2.9	-	0.5	-	・原燃料価格高騰によるコスト高
	その他	1.8	-	1.9	-	0.1	7%	
	計	17.8	-	30.0	-	12.2	68%	
経常利益		16.4	-	24.6	-	8.2	50%	
当期利益		9.7	-	10.0	-	0.3	-	

(2) 所在地別セグメント

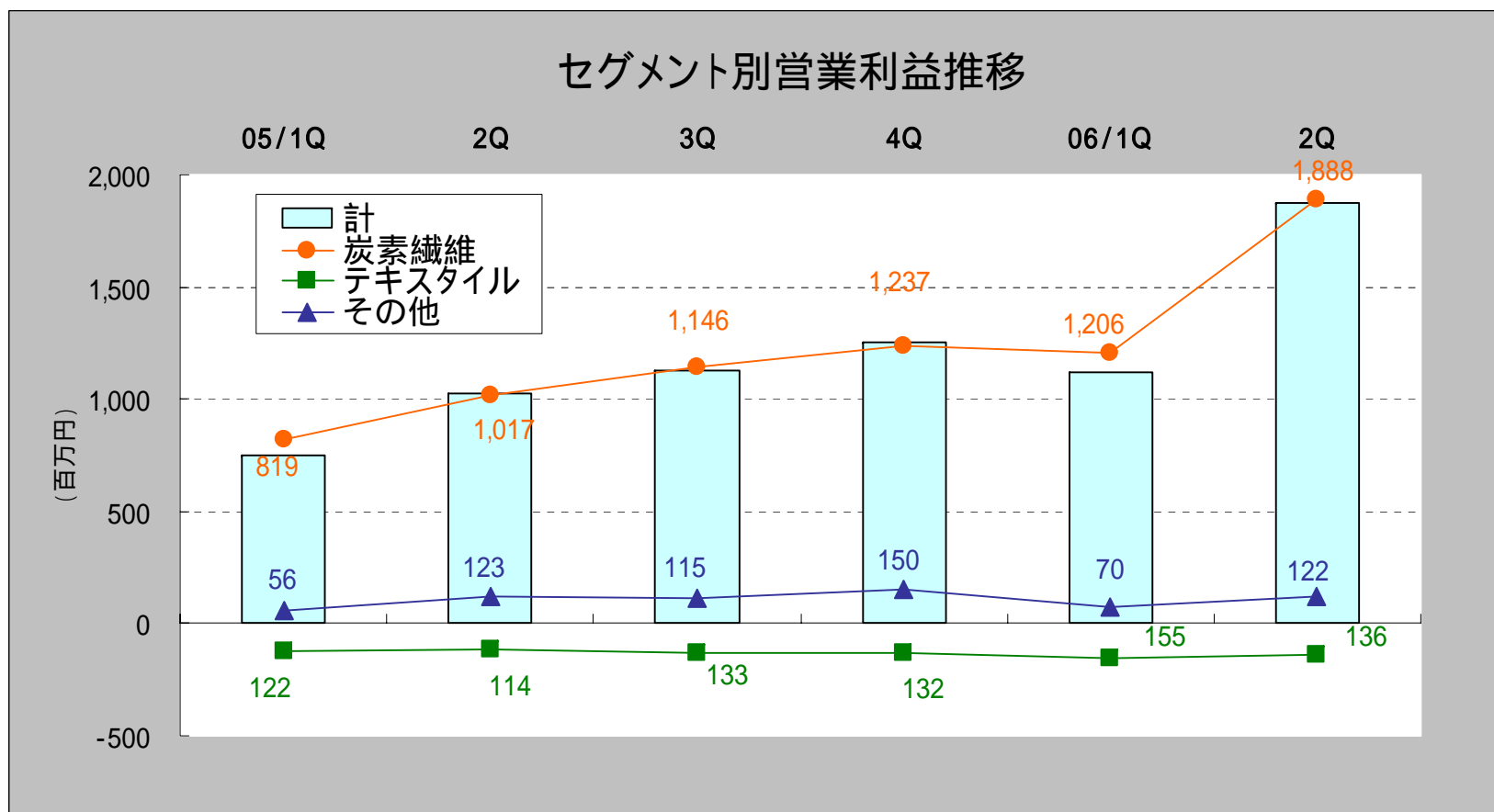
(単位:億円)

		05.9月期(a)		06.9月期(b)		増減(b) - (a)		内訳
			構成比		構成比		増減率	
売上高	日本	135.8	67%	141.7	62%	5.9	4%	・炭素繊維事業増収 ・テキスタイル、その他減収
	欧州	45.8	22%	57.3	25%	11.5	25%	・産業資材用途、民間航空機向け好調
	米州	22.1	11%	30.9	13%	8.8	40%	・産業資材用途好調
	計	203.7	100%	229.9	100%	26.2	13%	
営業利益	日本	11.2	-	16.5	-	5.3	47%	炭素繊維事業増益
	欧州	6.8	-	8.6	-	1.8	26%	
	米州	0.3	-	6.0	-	5.7	-	・需要堅調 ・コストダウン
	消去・全社	0.5	-	1.1	-	0.6	-	
	計	17.8	-	30.0	-	12.2	69%	
経常利益		16.4	-	24.6	-	8.1	50%	
当期利益		9.7	-	10.0	-	0.3	-	

3 . 営業利益の四半期別推移

(単位：百万円)

	05/1Q	2Q	3Q	4Q	06/1Q	2Q
炭素繊維	819	1,017	1,146	1,237	1,206	1,888
テキスタイル	122	114	133	132	155	136
その他	56	123	115	151	70	122
計	753	1,026	1,128	1,256	1,121	1,874



連結合計 **753** **1,026** **1,128** **1,256** **1,121** **1,874**

4. 主要決算参考データ

TEIJIN

(1) 営業外損益(対前年同期比)

(単位:百万円)

		05.9 (a)	06.9 (b)	差 (b) - (a)	内訳
営業外損益	受取利息及び配当金	12	9	3	
	その他営業外収益	100	78	22	
	(営業外収益計)	(112)	(87)	(25)	
	支払利息及び割引料	153	257	104	設備投資による借入増
	為替差損	25	139	114	
	株式交付費	-	64	64	第三者割当増資9月実施
	その他営業外費用	70	166	96	
	(営業外費用計)	(248)	(626)	(378)	
営業外損益 計		136	539	403	

(2) 特別損益(対前年同期比)

(単位:百万円)

		05.9 (a)	06.9 (b)	差 (b) - (a)	内訳
特 別 損 益	固定資産売却益	21	-	21	
	貸倒引当金戻入益	0	-	0	
	(特別利益計)	(21)	(-)	(21)	
	固定資産売却及び廃棄損	81	350	269	
	構造改善費用	169	998	829	徳島土地地下水浄化費用
	反トラスト法関連調査費用	44	-	44	
	環境対策費用	92	-	92	
	減損損失	33	-	33	
	(特別損失計)	(419)	(1,348)	(929)	
特別損益 計		398	1,348	950	

(3) 連結貸借対照表(対前期末比較)

(単位:百万円)

	0 6 . 3 (a)	0 6 . 9 (b)	差 (b) - (a)	内訳
現預金	225	289	64	
営業債権	10,753	10,068	685	
棚卸資産	9,209	10,937	1,728	原燃料価格高騰 他
その他	1,618	1,961	343	繰延税金資産増等
固定資産	19,898	23,846	3,948	炭素繊維事業増設
投融资等	747	730	17	
(資産計)	42,450	47,831	5,381	
借入金	24,405	17,857	6,548	
営業債務	6,519	7,448	929	
その他	8,360	8,409	49	
(負債計)	39,284	33,714	5,570	
(純資産)	3,166	14,117	10,951	第三者割当増資98億円

自己資本比率 7.5% 29.5%

19年3月期通期業績見通し

1. 通期連結業績見通しの概要(対前期比)

(単位：億円)

	06.3 (a)	07.3 (b)	差 (b)-(a)	内訳
売上高	440	476	36	炭素繊維 +41、テキスタイル 3 その他 2
営業利益	42	56	14	炭素繊維 +13、テキスタイル +1
経常利益	36	49	13	
当期純利益	35	26	61	前期旧大垣工場跡地処理損失 +58

営業利益ROA 10.5% 12.1%

為替レート(円/ドル) 113 115

2. セグメント別通期の見通し(対前期比)

(単位：億円)

		06.3月期 (a)		07.3月期 (b)		増減 (b) - (a)		内訳
			構成比		構成比		増減率	
売上高	炭素繊維	289.3	66%	330.0	69%	40.7	14%	・ 需要拡大 産業資材・航空機分野好調
	テキスタイル	66.9	15%	64.0	13%	2.9	4%	
	その他	83.8	19%	82.0	17%	1.8	2%	
	計	440.0	100%	476.0	100%	36.0	8%	
営業利益	炭素繊維	42.2	-	55.4	-	13.2	31%	・ 価格堅調 (原燃料価格上昇転嫁努力)
	テキスタイル	5.0	-	4.0	-	1.0	-	・ コスト削減 ・ 差別化素材拡販
	その他	4.4	-	4.6	-	0.2	4%	
	計	41.6	-	56.0	-	14.4	35%	
経常利益		36.2	-	49.0	-	12.8	35%	
当期利益		35.2	-	26.0	-	61.2	-	

3 . 営業利益の四半期別推移と通期見通し

(単位：百万円)

	05/1Q	2Q	3Q	4Q	06/1Q	2Q	'06下期 見通し	'06通期 見通し
炭素 繊維	819	1,017	1,146	1,237	1,206	1,888	2,446	5,540
テキス スタイル	122	114	133	132	155	136	109	400
その他	56	123	115	151	70	122	268	460
計	753	1,026	1,128	1,256	1,121	1,874	2,605	5,600

4. 上期実績と下期見通しの比較

(単位:億円)

	06/上 実績 (a)	06/下 見通し (b)	差 (b)-(a)	内訳
売上高	230	246	16	炭素繊維 + 4 テキスタイル 1、その他 + 13
営業利益	30	26	4	炭素繊維 6 テキスタイル + 1、その他 + 1
経常利益	25	24	1	
当期純利益	10	16	6	構造改善費用縮小など

5. 前回(7月26日)通期見通しと今回通期見通しの比較

(単位：億円)

	06.7.26 通期見通し	今回 通期見通し	差 (b)-(a)	内訳
売上高	466	476	10	炭素繊維 + 10
営業利益	48	56	8	炭素繊維 + 8
経常利益	41	49	8	
当期純利益	23	26	3	

為替レート(円/ドル) 111

115

(参考1) 投入資源

(単位:百万円)

1.設備投資額	'05年9月期 (半期)	'06年3月期 (年間)	'06年9月期 (半期)	'07年3月期 (年間)見込み
単独	382	3,010	2,211	8,193
連結	1,864	6,849	5,050	11,942

2.償却実施額

単独	778	1,673	913	2,274
連結	1,027	2,177	1,175	2,940

3.研究開発費

単独	480	1,042	560	1,283
連結	702	1,473	776	1,708

見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

現中期計画 (STEP FORWARD 2008) における経営戦略

炭素繊維事業は収益力のスケールアップと利益ある成長、
その他事業は安定収益確保を狙い、次のような経営戦略を展開する。

炭素繊維事業

- 1.品質、価格競争力の向上により世界一流レベルの地位を堅持する
- 2.需要増への的確な対応を行い、責任ある供給体制を構築する
- 3.日欧米3極によるグローバルオペレーションを強化する
- 4.コンポジット事業の拡大を図る
- 5.新規用途の開発を推進する
- 6.新技術の開発によりプロセスの革新を図る

テキスタイル事業

生産・販売規模の適正化と開発型付加価値素材や海外オペレーションの拡大により収益力の向上を図り、安定収益体質を構築する

機械・エンジニアリング事業

得意技術・製品を核として、安定収益を維持するとともに、ユーザーの海外生産への対応や環境関連ビジネスの拡大を図り、収益をさらに拡大する

サービス事業

地域に密着したリネンサプライサービスを中心に、周辺事業の収益拡大を図る